

2023年7月25日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
 (コード番号: 4578 東証プライム)
 問合せ先 IR部長 小暮 雄二
 (TEL 03-6361-7411)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月14日に公表しました2023年12月期第2四半期累計期間（2023年1月1日～6月30日）の連結業績予想を、下記のとおり修正します。

記

2023年12月期第2四半期（累計）の連結業績予想数値の修正

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前 四半期利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株 当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	867,000	92,500	91,500	91,000	70,000	68,000	125.31
今回修正予想(B)	947,500	155,000	130,500	138,800	105,000	102,500	189.00
増減額(B-A)	80,500	62,500	39,000	47,800	35,000	34,500	
増減率(%)	9.3%	67.6%	42.6%	52.5%	50.0%	50.7%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	814,307	78,126	67,146	92,788	71,524	69,770	128.57

(注) IAS第12号「法人所得税」(2021年5月改訂)の適用に伴い、2022年12月期第2四半期について遡及適用後の数値を記載しております。

修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、すべての事業セグメントの売上収益が堅調に推移しています。特に、医療関連事業におけるグローバル4製品（持続性抗精神病薬「エビリファイ メンテナ」、抗精神病薬「レキサルティ」、V₂-受容体拮抗剤「ジンアーク」、抗悪性腫瘍剤「ロンサーフ」）、導出品に対するロイヤリティ・マイルストーン等、およびニュートラシューティカルズ関連事業の「ネイチャーメイド」の売上伸長が業績を牽引し、円安の影響を除いても計画以上に進捗しています。

この結果、売上収益、事業利益、営業利益、四半期利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。なお、2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年7月31日の決算発表時にお知らせする予定です。

(注) 上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。

以上